

これだけで**応募**が変わる！



● **電気工事士** **採用力**診断チェックリスト ●

&

● **改善**シート ●

## なぜ今、電氣工事士の採用がこれほど困難なのか？

「求人を出しても全然応募が来ない…」

「面接までは来るけれど、内定辞退が続いている…」

「採用できても、すぐに辞めてしまう…」

このような採用に関するお悩みを抱える電氣工事会社の経営者様、採用担当者様は非常に多いのが現状です。

実際に、電氣工事士の有効求人倍率は3.8倍（全職種平均の3倍以上）という超売り手市場となっており、従来の採用手法では優秀な人材の確保が困難な時代に突入しています。

しかし、同じ電氣工事業界でも「常に良い人材が集まる会社」と「なかなか人が集まらない会社」が存在するのも事実です。この違いはどこにあるのでしょうか？

答えは「採用力」の差にあります。

本資料では、客観的な診断を通じて、あなたの会社の「採用力」を明確にし、具体的な改善点を発見していただくことを目的としています。

まずは現状を把握していただき、戦略的な採用活動を実現するために、本資料をご活用ください。

1. 電氣工事士は採用難の時代 . . . . .	04
2. なぜ、あの会社ばかりに応募が集まるのか? . . . . .	08
3. 【採用力診断シート①】 求人情報 発信力チェックリスト . . . . .	09
4. 【採用力診断シート②】 選考プロセス チェックリスト . . . . .	10
5. 診断結果と解説～チェックが○個以下の場合には要注意!～ . . . . .	11
6. 【改善アクションシート】～明日から実践できる、採用力UPプラン～ . . . . .	13
7. 電氣工事士の業界特化型求人媒体なら「工事士.com」 . . . . .	15
8. お問い合わせ窓口 . . . . .	16

電気工事士は一般的な職種と比べ、**3倍以上も採用が難しい職種です。**

電気工事士の有効求人倍率は **3.81倍**

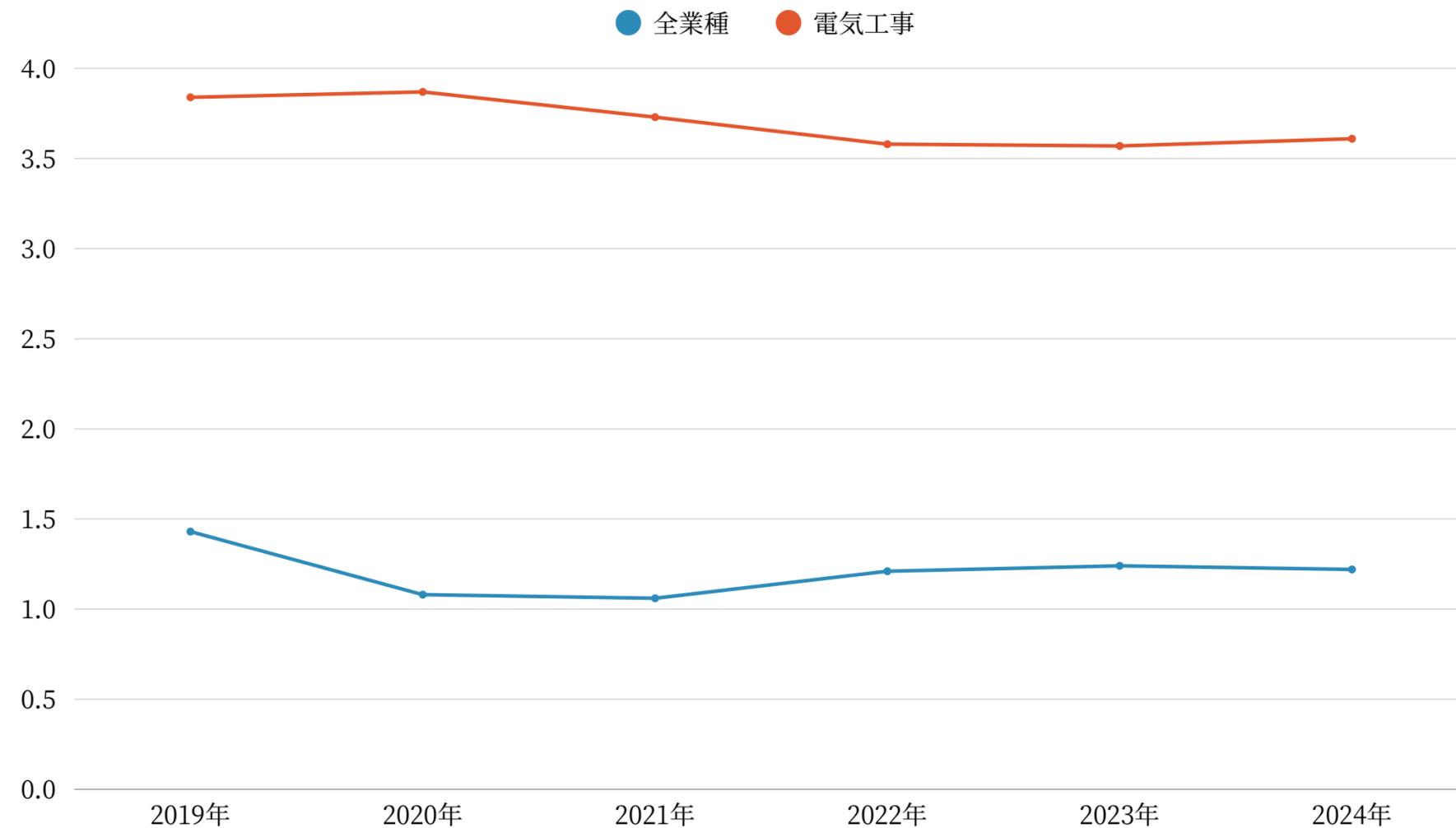
※全業種の平均値：1.17倍

1人の求職者を3~4社で取り合っている状況

※右グラフは、電気工事業と一般職の有効求人倍率推移。

※最新データは2025年6月時点。パートを除く。

※参考：[一般職業紹介状況 参考統計表](#) (厚生労働省)



特に、経験者や有資格者の採用はさらに厳しいことを表すデータがあります。

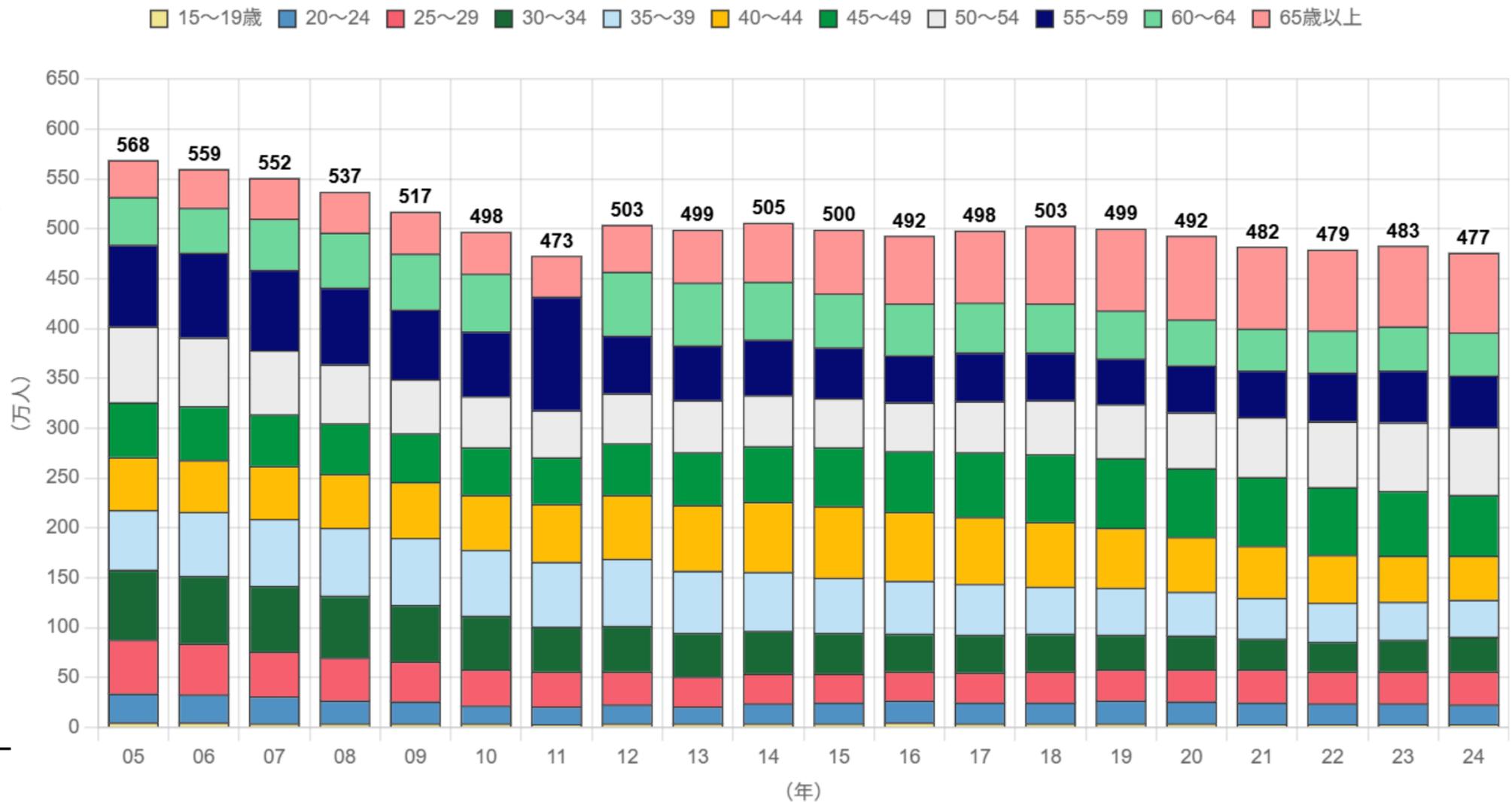
## ②建設業界の年齢層別就業者数

建設業界では、約20年間で  
**29歳以下が約88万人から約56万人  
にまで減少**しています。

その一方、**65歳以上の就業者数は  
37万人から80万人まで増加**。

※右グラフは、年齢階層別建設業就業者数の推移。

※出典：建設労働（一般社団法人 日本建設業連合会）



**少子高齢化により、  
建設業界全体で新たな人材確保が難しい状況**

## ③電気工事士の有資格者数

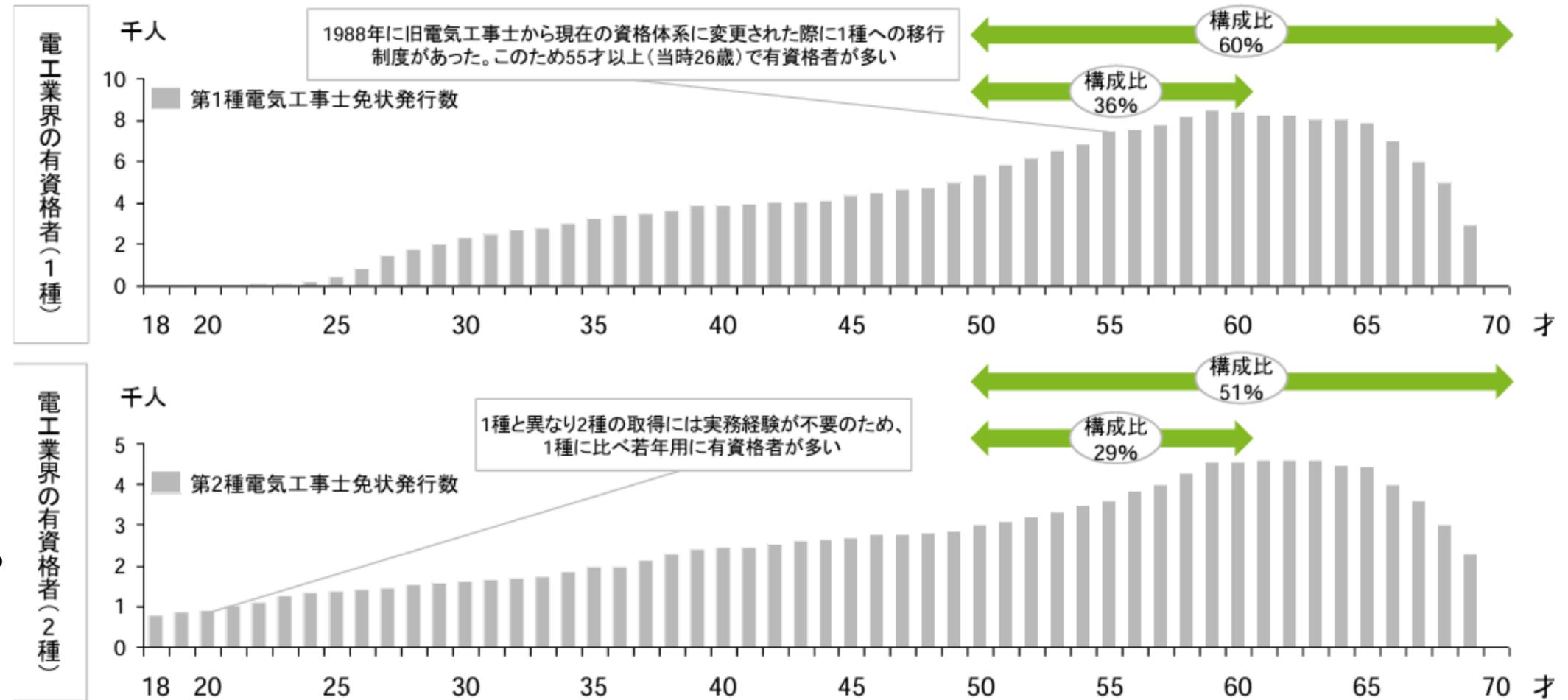
電気工事士の有資格者も高齡化が進んでいます。

2015年度のデータでは、

**第一種電気工事士の有資格者は50歳以上が全体の60%、  
第二種電気工事士有資格者は50歳以上が全体の51%でした。**

※右グラフは、電気工事業界の有資格者数(2015年度)

※出典：電気保安人材の中長期的な確保に向けた課題と対応の方向性について（経済産業省）



**50歳以上が今後10～15年で大量退職すると、  
有資格者の採用がさらに厳しくなると予測されます**

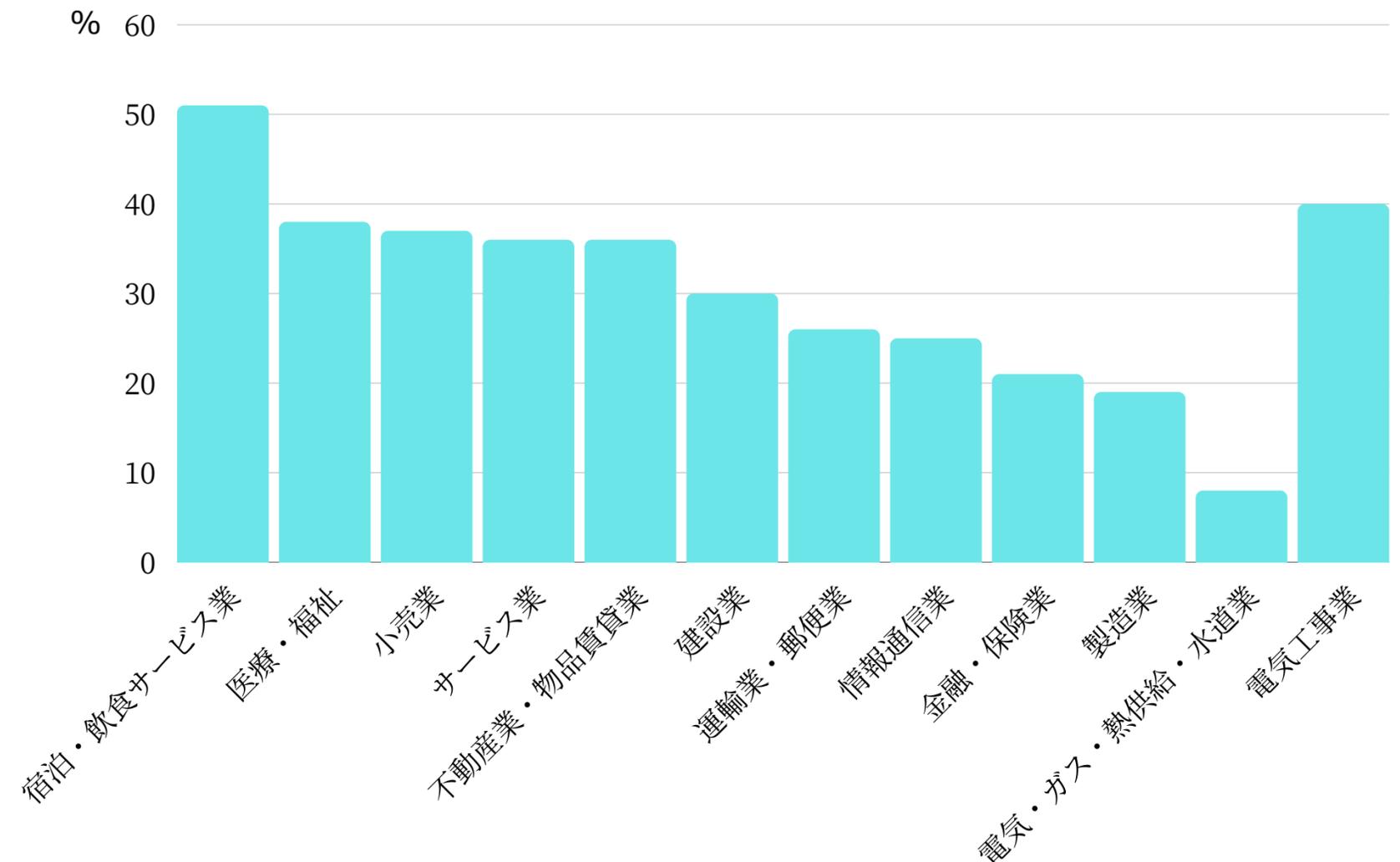
また、ようやく採用できてもすぐに離職されてしまうといった課題もあります。

## ④離職率の高さ

電気工事業の3年後離職率は、  
**高卒・大卒ともに20~40%**です。

新卒で入社した人のうち、  
5人に1人~2人ほどが離職しています。

右のグラフの通り、他業種と比較しても  
高い離職率であることが分かります。



※右グラフは、大卒就職者（2013年3月卒）の就職3年後離職率

※参考：電気保安人材の中長期的な確保に向けた課題と対応の方向性について（経済産業省）

**電気工事業は3年後離職率も高いため、  
若手人材の定着が課題となっている**



成長している企業と  
停滞している企業の違いは…??



ズバリ!!

# 採用力

## ◆成功している企業の特徴

- 求職者目線で情報を発信している
- 選考プロセスが求職者にとって魅力的である
- 入社後のイメージを具体的に描きやすい

## ◆停滞している企業の特徴

- 「電気工事一式」など抽象的な求人情報
- 面接で企業側が一方向的に質問している
- 会社の良い面しか伝えない

仕事内容や条件・待遇などが同じでも  
**「採用力」の差によって採用成功率が異なる場合があります。**

# 【採用力診断シート①】 求人情報 発信力チェックリスト

客観的な視点で自社の「採用力」を診断し、具体的な改善点を発見しましょう。  
まずは、求職者が最初に接する「求人票」や「採用サイト」の魅力度を診断します。  
以下の項目で当てはまるものにチェックを入れてください。

## ◆ 仕事内容の具体性

- 仕事内容を「電気工事一式」で済ませていない
- 1日の業務の流れが具体的に記載されている
- 実際の現場や作業風景の写真を掲載している

## ◆ 人物紹介・社風の発信

- 先輩社員の顔や声がわかるコンテンツがある
- 社員インタビューや座談会の内容を掲載している
- 職場の雰囲気や伝わる写真や動画がある

## ◆ 未経験者への配慮

- 未経験者向けの「研修制度」の記述がある
- 資格取得支援制度の詳細を明記している
- 先輩社員のキャリアアップ事例を紹介している

## ◆ ユーザビリティ

- スマホで見たときに、読みやすい文章量である

チェック数：      個 / 10個

# 【採用力診断シート②】 選考プロセス チェックリスト

続いて、応募から採用までの「体験」に関する診断項目です。  
該当するものにチェックを入れてください。

## ◆初期対応の速度

- 応募から24時間以内に何らかの一次連絡をしている
- 面接日程調整において複数の候補日を提示している
- 連絡手段は求職者の希望に合わせて選択できる

## ◆面接の質と双方向性

- 面接官は事前に候補者の応募書類に目を通してしている
- 候補者からの質問時間を十分に確保している

## ◆情報開示の誠実さ

- 会社の良い点だけでなく、大変な点も正直に伝えている
- 給与や労働条件について曖昧な表現を避けている
- 職場見学の機会を提供している

## ◆面接官の意識と対応

- 面接官は会社の広告塔という意識を持っている
- 不採用者にも、丁寧な連絡を心がけている

チェック数： 個 / 10個

あなたの会社の「採用力」レベルは？

合計チェック数： 個／20個

- ◆15個以上……レベルA
- ◆8～14個 ……レベルB
- ◆7個以下 ……レベルC

## ◆レベルA（15個以上）：採用上手！さらに高みを目指せる◎

すでに高い採用力をお持ちです。求職者目線での情報発信と魅力的な選考プロセスを実現できています。さらなる向上のため、細部の改善や新しい採用手法の導入を検討しましょう。

### 【レベルA企業 今後の課題】

- さらなる差別化要素の発掘
- 応募者の質を高める仕組みづくり
- 長期的なブランディング戦略

## ◆レベルB（8～14個）：あと一歩！すぐに改善できる点多数◎

基本的な採用力は備わっていますが、まだ改善の余地があります。特に「求職者の視点」を意識した情報発信と、選考プロセスの見直しが効果的です。数か月で大幅な改善が期待できます。

### 【レベルB企業 今後の課題】

- 求人情報の具体性向上
- 選考プロセスの改善
- 社員の魅力発信強化

## ◆レベルC（7個以下）：改善の伸びしろが大きい！今こそ変革のチャンス◎

現在の採用活動には改善点が多くあるようですが、これは大きな成長機会を意味します。求職者の視点を取り入れた求人情報の見直しと、選考プロセスの改善により、短期間で劇的な変化を実現できる可能性があります。専門家などと戦略的に取り組み、確実な成果につなげていきましょう。

### 【レベルC企業 今後の課題】

- 求職者目線での全面見直し
- 選考プロセスの標準化
- 会社の魅力の再発見と発信

チェックリストで「いいえ」と答えた項目を改善するために、具体的なアクションプランを記入してみましよう。

## ◆よくある改善アクション例

### 【求人情報の具体化】

- 1日のタイムスケジュール作成
- 実際の現場写真撮影
- 具体的な業務内容の文章化

### 【社員紹介コンテンツ作成】

- 若手社員へのインタビュー実施
- キャリアアップ事例の取材
- 職場の雰囲気分かる写真撮影

### 【選考プロセス改善】

- 応答時間の短縮ルール策定
- 面接マニュアルの作成
- 職場見学プログラムの制度化

## ◆改善アクション記入シート

課題項目	改善アクション	担当者	期限	優先度
例：先輩社員の声のわかるコンテンツがない	20代の若手社員Aさんにインタビューし、簡単な紹介記事を作成する	〇〇	〇月〇日まで	高

「何から手をつければいいのか分からない…」という企業様に対し、工事士.comでは、採用のプロが貴社に合わせた改善プランの立案をお手伺いします。

「工事士.com」は電気設備業界に特化した求人サイトのため、**ユーザーの68%が第一種・第二種電気工事士の資格保有者**、未経験者であっても電気工事への意欲が高いユーザーが集まっています。求めるターゲット層に自社の魅力をアピールできるため、ミスマッチを防ぎやすくなります。

## ▼「工事士.com」掲載企業様の採用成功事例

- 「どうやったら人が採れるんだろう」と困っていた中で、原稿を作成する時にも当社の魅力を最大限にアピール方法を営業さんが一緒になって考えてくれた。それが届いたのか、即戦力とやる気のある方を採用できた。（A社・東京都・電気工事業）
- 一般的な求人媒体では自社の求人が見つけられにくいという課題があったが、「工事士.com」で電気工事士の資格を持った意欲ある方を採用できた。（B社・千葉県・電気設備の保守点検業）



[成功事例をもっと見たい方はこちら▼](https://koujishi.com/guide/example/)  
<https://koujishi.com/guide/example/>

## 職人さんの、一番近くに。電気設備業界専門の求人サイト

採用にお悩みの企業様へ。工事士.comが貴社の採用成功を全力でサポートします。

### ▼このような方はお気軽にご相談ください

「求人を出しても全然応募が来ない」「求めている人材に出会えない」

「どうやって自社の魅力を伝えればいいのかわからない」

「採用力を上げたいとは思うが、何から始めればいいのかわからない」

サービスや資料に関するご質問は、以下からお問い合わせください。

 電話でのお問い合わせ

[0120-6951-57](tel:0120-6951-57) [平日 9:30~18:30]

 メールでのお問い合わせ

[info@koujishi.com](mailto:info@koujishi.com)

 弊社ホームページから

<https://koujishi.com/guide/contact/>